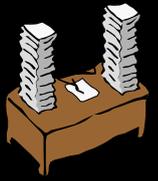




スキャンツールで保存したデータをどうしていますか？



正常時のデータと不具合時のデータ比較は

トラブルシューティングにおいて非常に重要です！

簡単にデータを管理し、必要な時にデータ同士を見比べられれば・・・

そのような要望に答えた商品が **Eco-Scan System** です。



スキャンツールデータ管理システム

# Eco-Scan System

スキャンツールで保存したデータを簡単管理・簡単呼び出し



### 顧客情報簡単登録



車検証を見ながらお客様情報を登録

### 顧客情報簡単呼び出し



ナンバーや名前からお客様情報を簡単検索  
過去の履歴も確認出来ます

### スキャンツール保存データ簡単登録



エンジン関係の故障コード、データモニタ、フリーズフレームデータを簡単に登録出来ます。

### スキャンツールデータ簡単比較



過去のデータと見比べる事が可能  
正常時と不具合発生時のデータを比べるが非常に有効

### 結果レポート発行



診断結果をレポートにて印刷可能  
詳細なデータモニタ等のレポートも印刷可能です

### バッテリーテスター、排気ガステスターデータ管理も可能！



CCAタイプのバッテリーテスター  
5ガス/2ガステスターのデータも同時に管理可能(手入力となります)



# Eco-Scan System 活用法



## ① オイル交換や車検で来店時に正常時データを保存

スキャンツールにてデータモニタを保存し、  
エコスキャンシステムにて顧客情報を登録。  
不具合のない、正常時データを保存！



バッテリー電圧		測定
F/右燃料残量	10.8%	測定中
F/左燃料残量	10.8%	測定中
エンジン冷却水温度	60.0℃	
F/右油圧	1.4%	
F/左油圧	0.0%	
F/右油圧	1.8%	

## ② 同じお客様で不具合が出た際に不具合車両のデータを保存

スキャンツールにて故障コードやデータモニタ、  
フリーズフレームデータを保存し、同じお客様の情報として登録！

0000	0004	0008	0012	0016	0020
0024	0028	0032	0036	0040	0044
0048	0052	0056	0060	0064	0068
0072	0076	0080	0084	0088	0092
0096	0100	0104	0108	0112	0116
0120	0124	0128	0132	0136	0140
0144	0148	0152	0156	0160	0164
0168	0172	0176	0180	0184	0188
0192	0196	0200	0204	0208	0212
0216	0220	0224	0228	0232	0236
0240	0244	0248	0252	0256	0260
0264	0268	0272	0276	0280	0284
0288	0292	0296	0300	0304	0308
0312	0316	0320	0324	0328	0332
0336	0340	0344	0348	0352	0356
0360	0364	0368	0372	0376	0380
0384	0388	0392	0396	0400	0404
0408	0412	0416	0420	0424	0428
0432	0436	0440	0444	0448	0452
0456	0460	0464	0468	0472	0476
0480	0484	0488	0492	0496	0500
0504	0508	0512	0516	0520	0524
0528	0532	0536	0540	0544	0548
0552	0556	0560	0564	0568	0572
0576	0580	0584	0588	0592	0596
0600	0604	0608	0612	0616	0620
0624	0628	0632	0636	0640	0644
0648	0652	0656	0660	0664	0668
0672	0676	0680	0684	0688	0692
0696	0700	0704	0708	0712	0716
0720	0724	0728	0732	0736	0740
0744	0748	0752	0756	0760	0764
0768	0772	0776	0780	0784	0788
0792	0796	0800	0804	0808	0812
0816	0820	0824	0828	0832	0836
0840	0844	0848	0852	0856	0860
0864	0868	0872	0876	0880	0884
0888	0892	0896	0900	0904	0908
0912	0916	0920	0924	0928	0932
0936	0940	0944	0948	0952	0956
0960	0964	0968	0972	0976	0980
0984	0988	0992	0996	1000	

バッテリー電圧		測定
F/右燃料残量	10.8%	測定中
F/左燃料残量	10.8%	測定中
エンジン冷却水温度	60.0℃	
F/右油圧	1.4%	
F/左油圧	0.0%	
F/右油圧	1.8%	

バッテリー電圧		測定
F/右燃料残量	10.8%	測定中
F/左燃料残量	10.8%	測定中
エンジン冷却水温度	60.0℃	
F/右油圧	1.4%	
F/左油圧	0.0%	
F/右油圧	1.8%	

## ③ エコスキャンシステム上で正常時、不具合時データを比べる

正常時データと不具合時のデータモニタ等を比べてトラブルシューティングを行う。  
ファイネス等で車両ごとの基準値等を手入力頂ければ、  
基準値からずれている所をマーカーでお知らせ！

## ④ 結果をお客様へ伝える

スキャンツールでの結果と合わせて、  
安心エコチェック（タイヤ、エンジンオイル、冷却水などの簡易点検）  
とバッテリー、排気ガスの情報結果が集まれば、診断レポートが発行可能！



診断レポートでは「エコチェック」として  
スキャンツール/安心エコチェック/バッテリー/排気ガスの  
4つの項目で各25点（エコ）となっております。

100エコでない場合には整備提案を進めるきっかけ作りとなります。

高橋 太郎様	お車ナンバー: 品川500 尾1234	車検のスコア
総合診断		50
エンジン診断		
エンジン診断の診断コードが検出されました。エアーフィルター、それほじたい状態ではありませんが、診断結果のために、整備提案をお知らせします。		
1 故障コードチェック	2 冷却液チェック	3 燃料系チェック
故障コード P0132が検出されました。このコードは、エンジンの燃焼および吸入空気の量を検知するものです。	冷却液が低い状態が検出されました。エンジン関連のチェックが必要です。	燃料系が正常です。
3 バッテリーチェック	4 安心エコチェック	
良好な状態です。蓄電力は標準のOです。新品基準値O、電圧車検Oです。	タイヤ空気圧低下のため、エアー調整をしました。その他の項目は良好です。	

## ⑤ 修理事例管理

修理した事例をエコスキャンシステムに保存する事が可能です。  
車名や故障コード、不具合現象や修理方法を保存する事で、  
工場内で故障事例情報を共有する事が可能です。

メーカー名	トヨタ	車名	プリウス
型式名	ZWB00	原動機型式名	2ZR-JUM
故障コード	診断名	故障カテゴリ	症状/問診
P0312	RR/P/W SW ON/OFF	ボディ	リアのワイパーウィンドウが作動しない症状。
		エンジン本体	

## 新車時データと正常時データの重要性！

スキャンツールを普段ご使用頂いている方はお気づきかと思いますが、  
2台の同じ型式の同じ年式の車両でもデータモニタを比べてみると  
若干数値が違う事が多くあります。これは新車2台を比べても良くある事です。

技術が発達し、組み付け誤差はほとんどなくなりつつありますが、数万点にて構成されている車両では多少の誤差があります。



車両ごとの新車時または正常時のデータと  
不具合時のデータを比べる事により、非常に正確な比較が行えます。

オイル交換や車検の際に正常時データを保存する事で  
トラブルシューティングにかかる時間を短縮します！

